

5人の友情

吉田 梨紗

私は5人からピアノを習っています。毎日
ふかないと、指が動かなくなってしまうこと
もあります。でも私には小さいころからの萌
がぬります。それはピアノの先生になること
です。私は音楽がとっても大好きです。私が
今からお話しする『けいおん』も音楽のお話
しです。はい部才前だった軽音部を復活させ
のんびりとした軽音部生活を送る物語です。

メンバーはたったの5人。それぞれ毎日のま
うに部室でお茶会ばかりの生活です。

でもいざというときは熱いにかんがってい
ます。私はそこに感動します。5人が力をあ
わせ、どんな困難ものりこえ、ライブは学園
祭の目玉イベントにまで成長していましました
私は5人と重ね合わせ、5人の方が
立派だと思ふようになりました。私はピアノ
の発表会に出ても、ミスタックばかりします
もういざだと思ふこともありません。しか

し軽音部はステーションに立つと昔の如く、
 ず別人的のように輝いています。私は「プロ」
 シヤーばかりを理由にしているようでは「だ
 めだ」ということに気付きました。けいおん
 は「私の欠点を気付かせてくれました。そう
 いっただ点をふくめ、私はけいおんが大好きで
 す。毎日お茶会ばかりしていても、それは
 ただただ遊んでいるだけではないのです。

共に友情を深め合う、そんなかけがえのな
 い大切な時間でもあります。三年間という

高校生活も、彼女達にとってはお、という間
 な時間です。共に笑い合い、共に泣いて、
 共に助け合っ、こそ、本当の友情なのだと思
 います。5人の軽音部生活は、とても楽
 しそうに見えました。部室はみんなの笑顔で
 ぬかちっています。軽音部になったおかげで、
 自分が変わることができたメロバーもいます。
 ここにあてはまる人は数多くいると思いま
 す。けいおんを見ると私は元気をもらえます。
 それは軽音部が、他のバンドにはないもの

をたくせん持っ。アいるからです。軽音部は
今まで私がもっ。アいたコアニメ』という印象
を変えました。こゃは、バントをだっ。ア
る人も、だっ。アいない人も、みんなが楽しめ
る作品です。私は今まで断り続けました、
ピアノのコンクールに出るみたいと思いまし
た。5人に勇気をもらえたおかげです。
さんな5人に私は、感謝します。